

# 日野総合事務所だより

2012 Jun 第47号



日南町下阿毘縁 ハーブデイズ・アボンリー (H23年6月撮影)

◆今年は7月16日まで開園(毎週火曜日定休日、7月8日、9日は臨時休業)



## 日野郡の連携

### 鳥取県

- P2 特集：協力しあってます、日野郡。  
～鳥取県日野地区連携・共同協議会での取り組み～
- P4 笑顔あふれる村をめざして  
～江府町尾之上原地区の集落プラン「美笑計画」～
- P6 日野郡和牛の復活をめざして
- P7 オオキンケイギクの除去にご協力ください  
国道482号下蚊屋バイパスが全線開通しました
- P8 げんき森森体験教室のご案内  
山根所長あいさつ

# 協力しあっています、日野郡。

鳥取県日野地区連携・共同協議会での取り組み

少子高齢化が進み、社会経済の状況が厳しくなるなか、日南町、日野町、江府町の日野郡3町と県が連携・共同することで、効率的な行政サービスを進めていこうと設置した「鳥取県日野地区連携・共同協議会」。

平成22年7月のスタートから約2年。さまざまな分野で始まっている日野郡の連携のかたちをご紹介します。



このページは日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携、共同して情報発信しています。町報でも同一記事が掲載される初めての取り組みが今回からスタートします。（鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業）

## 悪質な訪問販売の防止

生活用品や食品などを強引な手口で売りつける悪質訪問販売やさまざまな消費者被害を防ぐため、次のことに取り組んでいます。

- 黒坂警察署、鳥取県消費者センターと連携し「消費者啓発のぼり旗」を郡内各所に設置
- 「悪質な訪問販売、お断り」ステッカーを作り日野郡全戸に配布
- 消費者意識を高めるため「消費者川柳」を募集、優秀作品を選定
- 今年4月から毎週水曜日、各町が持ち回りで専門相談員による消費者相談日を設置（ただし、祝祭日、年末年始等には設けていません。）

特に、消費者相談については、日野郡3町が連携したことによって、郡内にお住まいの方であれば、どの町の相談窓口にもご相談いただけるようになりました。



悪質訪問販売業者撃退グッズのステッカーとのぼり。こんなのが玄関に貼ってあると業者も立ち入りにくいですよね！



## 消費者川柳優秀作品

- 口車 うっかり乗れば 怪我のもと
- 「お得です」 その言葉には 乗りません
- ほめごろし うっかりのれば 大やけど
- こりや大変と 決め込まないで 先ず相談を
- おれおれに だまされません ばあちゃんばあちゃん

## 県道の除雪を町に委託

住民の皆さんに身近な道路の除雪について、よりスムーズに行えるよう県道の除雪を町に委託しています。

県道と町道を町が一体的に除雪することで、交差部分の県道の除雪による雪のかたまりが町道を塞ぐというケースが少なくなりました。また、県道に関する相談が町にあつた際に迅速に対応できるなど効率がアップするという効果も出ています。

ただ、郡内全体としては一年目の取り組みですので、今後も住民のみなさんの意見をお聞きしながら住民サービスの向上に努めていきます。

## ホームページでの共同情報発信

郡内で開催されるイベント情報を一覧にまとめたページ「イベントカレンダー」を日野総合事務所ホームページ内に設け、各町のホームページともリンクをさせています。

## 広報紙での共同情報発信

各町の町報と日野総合事務所だよりに共同情報発信ページを設け、住民のみなさんへ周知・啓発する記事や、特集記事などを掲載していきます。（今回このページが第1回目の共同情報発信になります。）

## 障がい者の皆さんの雇用創出

3町と県が共同して、作業所へ委託する仕事を年間を通して計画することで、障がい者の皆さんが継続して安定した仕事を受注できる機会をつくっています。

昨年度は、庁舎の清掃、洗車、プラントへの水やりなど年間2470時間分の作業を郡内の障がい者支援事業所に業務委託しました。

## 町と県の職員の合同研修の開催

中山間地域の課題、消費者問題、監査や財政に関することなどについての職員研修会を3町と県が合同で開催しています。

合同で行うことで開催業務が軽減し、受講の機会が増えました。また、他町職員と情報交換をすることで職員のスキルアップにもつながりました。

## 乳幼児への発達支援

発達の遅れが疑われる乳幼児に対する相談や健康教室、保護者交流会などを郡内全体を対象として行っています。ひとつの町では難しかった医師や専門職員の確保がスムーズにでき、支援の内容が充実したものになりました。

## 日野郡3町イベントカレンダー

→日野総合事務所HP

<http://www.pref.tottori.lg.jp/hino-events/>  
日野郡内で開催されるイベント等を掲載しています。クリックすると詳しい内容を見ることができます。（各町HPからもアクセスできます）



イベント名	開催日	開催場所
1 (日)	5/26	日野町 日野総合事務所
2 (月)	5/27	日野町 日野総合事務所
3 (火)	5/28	日野町 日野総合事務所
4 (水)	5/29	日野町 日野総合事務所
5 (木)	5/30	日野町 日野総合事務所
6 (金)	5/31	日野町 日野総合事務所
7 (土)	6/1	日野町 日野総合事務所
8 (日)	6/2	日野町 日野総合事務所
9 (月)	6/3	日野町 日野総合事務所
10 (火)	6/4	日野町 日野総合事務所
11 (水)	6/5	日野町 日野総合事務所
12 (木)	6/6	日野町 日野総合事務所
13 (金)	6/7	日野町 日野総合事務所
14 (土)	6/8	日野町 日野総合事務所
15 (日)	6/9	日野町 日野総合事務所
16 (月)	6/10	日野町 日野総合事務所
17 (火)	6/11	日野町 日野総合事務所
18 (水)	6/12	日野町 日野総合事務所
19 (木)	6/13	日野町 日野総合事務所
20 (金)	6/14	日野町 日野総合事務所
21 (土)	6/15	日野町 日野総合事務所
22 (日)	6/16	日野町 日野総合事務所
23 (月)	6/17	日野町 日野総合事務所
24 (火)	6/18	日野町 日野総合事務所
25 (水)	6/19	日野町 日野総合事務所
26 (木)	6/20	日野町 日野総合事務所
27 (金)	6/21	日野町 日野総合事務所
28 (土)	6/22	日野町 日野総合事務所
29 (日)	6/23	日野町 日野総合事務所
30 (月)	6/24	日野町 日野総合事務所
31 (火)	6/25	日野町 日野総合事務所

問い合わせ先  
日野地区連携・共同協議会  
事務局（県民局内）  
電話 085917212083



# 笑顔 あふれる村をめざして

おのうえはら 尾之上原地区の集落プラン「美笑計画」

## 江府町の山あいにあるのどかな尾之上原集落。

このたび、「みんなでつくる集落プランモデル事業」の採択を受け、住民が地域の将来について話し合い、安心して暮らせる地域づくり、活力ある地域づくりに向けて計画(集落プラン)ができました。  
 計画完成までに30回以上の会合を開いたという尾之上原自治会のみなさん。計画づくり事務局長の宮本勲寛さんにお話しを伺いました。



計画づくり事務局長 宮本勲寛

### 地域の将来に不安を抱く

尾之上原集落では、住民同士の絆も比較的強く、皆さんは毎日生き生きと暮らしておられます。しかし、現在集落の約半数の世帯が65歳以上の方のみで暮らしていて、10年、15年後の地域のあり方に不安を抱いている方もおられるようでした。

また、尾之上原集落は急峻な地域で土砂災害が発生しやすいため、いざという時の避難計画、支援の体制などを検討する必要がありました。そこで、今回、住民みんなで地域の将来について話し合い「美笑ほほえみ計画」を作りました。

### 笑顔になるための「美笑計画」

普通、「ほほえみ」は「微笑み」と書きますが、「微」は「少し」という意味があり、少し笑うより美しく笑うことが大切であると思いい、「微」を「美」に代え、思いを込めて「美笑(ほほえみ)」と命名しました。  
 計画では次のことを盛り込みました。

## 県は地域活動を支援しています！

- ◆ **みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業**
  - 買物支援に係る取組み(移動販売、宅配サービス、空き店舗を利用した小売など)
  - 助け合いや生活サービスに係る取組み(配食サービス、安否確認、便利業など)
  - 地域の誇りを再生、発展させる取組み(伝統文化の伝承、景観や環境の保全、都市部との交流など)
  - 地域資源を活用した新商品の企画販売促進に係る取組み(加工品の製造や販売、農家レストランの開設、宿泊施設の開設など)
  - 集落を越えた広域的な運営組織の設置に係る取組み
- ◆ **地域の「支え愛」活動の立ち上げ支援事業**
  - 地域の方が集える交流拠点の整備、買い物支援、配食サービス、福祉有償運送など地域の方の生活を支える取組みを実施するNPO法人を新たに立ち上げる取組み
- ◆ **鳥取力創造運動支援補助金**
  - 住民団体やNPO、企業などが行う取組みで、活力ある地域を創るための取組み
- ◆ **補助上限額**
  - 一事業あたり350万円
- ◆ **補助金額など詳しい内容についてはお問い合わせください**

## 「美笑計画」の概要

- 避難生活備蓄品の確保、集落住民名簿、要支援者名簿の作成、避難マニュアルの作成など
- 悪質訪問販売被害を防止するための緊急時表示システム(ボタンを押して集落内に知らせる回転灯などの設置など)
- 電球の取替え、屋根の修理、除雪、話し相手など高齢者世帯への支援
- オートキャンプ場の再生
- 通院、買物等の交通手段確保のため複数人で車を所有する車オーナー制度の検討
- 営農組織を設立した米の直販の検討

## プランづくりで絆深まる

実に30回以上もの会合を開きました。会合は、皆が自由に意見が言い合える和気あいあいとした雰囲気になるよう心がけました。そのため、前向きな意見が多く出て活発な会合になったと思います。  
 会合を重ねるごとに、自分たちの地域を守り、支えあうんだという機運が盛り上がり、集落内の住民の絆がさらに深まったように思います。これからも、みんなが笑顔になれるよう、「美笑計画」を着実に実行していきたいと思えます。

尾之上原集落では、困りごとの解決に向けて、住民の皆さんが充分に話し合い具体的な解決策を考える中で、住民同士の絆が深まり、集落全体がまとまっていきました。  
 皆さんの集落でも将来のあり方を話し合う機会をつくられてはいかがでしょうか。

日野総合事務所では、地域の問題解決のためのお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先  
 県民局商工観光課  
 電話 0859-72-2080

## 地域づくりサポーターがお手伝いします！



こんにちは。地域づくりサポーター(県版集落支援員)の梅林敏彦です。集落の皆さんが直面される課題の解決や地域づくりを専門家と連携してお手伝いをいたします。皆さんの集落には、どんな困りごとがありますか？どんな手助けが必要ですか？どんなことをやりたいと考えていますか？遠慮なく声をかけてください。どこへでも出かけて、お話をうかがいます。



# 日野郡和牛の 復活をめざして

～日野郡和牛部会の設立～



## 日野郡は歴史ある和牛産地

かつて、日野郡は黒毛和牛の有数の産地でした。

昭和30年～40年代、成長や肥りが早くて大柄な体型になる特徴を持つ日野郡の和牛は、全国で大活躍し、和牛改良の基礎となりました。全国の種雄牛の6割を日野郡和牛が占め、全国から多くの購買者が殺到したという時期もありました。

その後、消費者の霜降り志向の高まりから、和牛に求められるものが肉量から肉質が変わっていき、脂肪交雑(サシ)が多く入る血統の牛が高値で売れるようになりました。鳥取県の和牛は肉質重視への改良に着手するのが遅れたため、子牛価格が長い間低迷していましたが、日野郡では平成13年から県内でいち早く肉質の改良を始め、現在では子牛価格も全国平均並みに回復しています。



## 日野郡和牛、 何とかせんといけん！

しかし、日野郡の和牛飼養農家をとりまく状況は厳しく、担い手の高齢化、後継者不在、収益の悪化などで、現在の飼養農家の戸数は激減しています。

また、和牛改良を進める母体となる各町の和牛部会は、農家数の減少などもあり近年は活動が停滞しており、会員からは「何とかせんといけん！」という声が上がってきていました。



## 日野郡3町で 「儲かる牛づくり」を

このため、3町の和牛部会を一つに合併し、和牛部会会員の積極的な交流や勉強の場を作り、郡内の繁殖雌牛改良をより一層進めようと、このたび「日野郡和牛部会」を設立しました。

平成24年4月11日には「日野郡和牛部会」設立総会が開催され、和牛農家の方30名、日野郡3町の町長、関係機関の方など多数が出席し盛大に行われました。

日野郡和牛部会では、「儲かる牛づくり」を基本方針とし、下記項目について活動していく予定です。

今年10月には長崎県で全国和牛能力共進会が開催されます。新たな部会としての活発な活動が期待されるそうです。



### 【日野郡和牛部会の基本方針】

#### ○儲かる子牛づくり

統一した方針による雌牛改良による能力の向上

#### ○活発な交流の促進

合同研修・視察の開催

#### ○統一した支援体制

関係機関と連携した支援策の実施

#### ○若い後継者の育成

日野郡全体で新たな後継者の掘り起こしや技術の継承

問い合わせ先

農林局農業振興課 電話 0859-72-2005

# オオキンケイギクの除去にご協力ください

毎年5月から7月頃にかけて、道ばたや河原等で鮮やかな黄色の花を見かけたことはありませんか？

この植物は「オオキンケイギク」という北米原産の特定外来生物です。

非常に繁殖力が強く、元々生息していた野草を追い払って繁殖するため、日本の生態系に重大な影響を及ぼす恐れがあります。

オオキンケイギクの栽培、保管、運搬、販売、野外に放つことは法律で禁止されていますので、ご注意ください。

## オオキンケイギクの特徴



高さ：30～70センチ程度  
花：直径5～7センチ、橙黄色の頭状花が咲く  
葉：茎の下のほうにつき、両面に粗毛あり

みなさまの家の庭や畑に生えているのを見かけた場合には、次の処理方法によって除去してくださいようお願いいたします。

### 【処理方法】

①根から引き抜く(引く抜くことが困難な場合は、種がつく前に刈り取る)

②その場で抜けないように2～3日天日にさらすなどして枯らす

③ビニール袋などに密閉して燃えるゴミとして処分する

※詳しくは環境省ホームページ「外来生物法」をご覧ください。  
<http://www.env.go.jp/nature/intro/>

### 問い合わせ先

福祉保健局福祉保健課  
電話 0859-72-2037



# 国道482号下蚊屋バイパスが全線開通しました (江府町)

平成6年から整備を進めてきた江府町内の「下蚊屋バイパス」が今年4月に全線開通しました。

平成4年に米子自動車道が開通し、江府IC、蒜山ICの供用開始以降は交通量が増加していましたが、これまでの江府町内の県境部は道幅も狭く、急カーブや急勾配が続くため、特に冬場は渋滞が起きるなど交通に支障がありました。

今回、道幅も広く、カーブや勾配も緩やかな下蚊屋バイパスが開通したことにより、安全でスムーズな走行ができるようになりました。



下蚊屋バイパスから奥大山を望む

これによって、大山などの観光地やスキー場へ向かうアクセス道路としてより多くの観光客を誘客したり、米子自動車道(高速道路)の迂回路として機能したりといった効果も期待されています。

### 【下蚊屋バイパス全景】



### 問い合わせ先

県土整備局道路整備課  
電話 0859-72-2061

皆様はじめまして。この4月に所長に就任しました山根です。

日野勤務は初めてですが、大南山壁の雄姿、日野川の清流、四季が織り成す情景のすばらしさを全身に感じながら勤務できる喜びを力にして、日野地域発展のために精一杯頑張つてまいります。

## 所長新任所感



さて、着任して改めて思い知らされたのが少子高齢化、過疎化の厳しい現実です。

中山間地域対策は、これまでも力を入れてきたところですが、取組みの強化を図るため、この3月に中山間地域振興条例が改正されました。重点的に取り組むこととして、買い物の利便性の向上、移住定住の促進等が新たに盛り込まれました。

## 「活力ある日野の推進エンジンに」日野総合事務所長 山根 淳史

やまね じゅんじ

「支え合い」の力を結集し、活き活きと安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいりたいと思います。

また、将来の発展を考えれば、若者の働く場を創り出し、定住に結び付けていくことが喫緊の課題であると認識してまいります。

日野には美しい景観や豊かな森林、水資源、農産物があります。また、「たたら」の里として全国に誇れる歴史文化があります。これらの資源を十二分に活かし、付加価値の高い「ものづくり」、「ことづくり」に併せて、情報の発信をより一層進めていく必要があると考えます。

それぞれの分野で懸命に取り組んでおられる皆様の思いと英知を集め、広域的な連携も視野に入れながら産業の振興に力を尽くしてまいりたいと思っております。

日野総合事務所はその推進エンジンになるべく、各町とも連携しながら頑張つてまいりますので、皆様方のご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

モリモリ遊ぼう！学ぼう！食べよう！

モリ モリ

## げんき森森体験教室

かけがえのない森のこと、楽しく知ってみませんか!?  
夏休みの思い出と宿題はこれで決まりだね！

### 体験教室の内容

- ◎開催日：8月5日（日）少雨決行
- ◎場所：鏡ヶ成キャンプ場（休暇村奥大山）
- ◎対象：小学校3年生以上とその保護者の方
- ◎参加費：お一人様800円
- ◎服装：長そで、長ズボン、運動しやすい靴

僕たちを作るよ！  
遊びに来てね！！



**[スケジュール]** 10時開始→森林のことを知る体験→薪を使ったアウトドア料理→楽しい木工工作→15時解散

### <お申込・お問い合わせ>

休暇村奥大山(日野郡江府町御机字鏡ヶ成709-1) 電話0859-75-2300  
※申込締め切り：7月29日(日)(定員30名になり次第、募集を締め切ります)

げんき森森体験教室実行委員会：環境省米子自然環境事務所、休暇村奥大山、江府町役場、日野総合事務所

問い合わせ先 福祉保健局福祉保健課 電話 0859-72-2037

編集発行：鳥取県日野総合事務所県民局 〒689-4503 日野郡日野町根雨140-1  
TEL 0859-72-0321(代) FAX 0859-72-2072  
E-mail h-kenminkyoku@pref.tottori.jp URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=1700>